

重点改革項目Ⅱ 市民との真のパートナーシップの形成

大項目	区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどのさらなる協働の推進		No.	36			
中項目	区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPO等との連携・協働によるまちづくり・公共サービスの推進		担当課	市民協働課			
具体的な改革項目	区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどとの相互連携の強化			中央区地域課			
現状と課題 (これまでの取組)	平成22年度より、順次可能な地域から、出張所・連絡所・公民館等の既存公共施設を活用して「まちづくりセンター」を設置し、地域づくりの拠点としての機能充実を図ってきた。 地域から要請のある公民館分館を地域団体等へ移管を進めるという方針について、公民館運営審議会正副議長会議に諮問した。(平成24年度末に答申予定)						
改革実施概要	改革の目的、考えられる効果	・市民及び職員の協働意識の醸成を図るとともに、協働を促進する仕組みを構築する。					
	取組の内容	・方針やマニュアルを見直して、市民と行政の協働をより効果的なものとするとともに、関係団体と仕組みのあり方（ルール・制度の要否）について検討し、その過程で意識の醸成を図ったうえで連携促進事業を実施する。 ・コミュニティ協議会など区民から直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みを検討する。					
	取組工程 (具体的な内容)	現状	平成25年度		平成26年度		
			計画	実績	計画	実績	最終目標／27年度以降
	<ul style="list-style-type: none"> 人事課の階層別職員研修で協働について実施 協働事業提案モデル事業の実施 既存のコミュニティ協議会に対する補助制度の運用及び検証 コミュニティ協議会などが直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みとなっていない 	<ul style="list-style-type: none"> 人事課の階層別職員研修で協働について実施 協働事業提案モデル事業の見直し及び実施 コミュニティ協議会に対する補助制度の見直し検討 コミュニティ協議会が直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みの検討 	<ul style="list-style-type: none"> 階層別職員研修で協働について実施 協働事業提案モデル事業について、事業周知を図るとともに、事前協議を必須とし、より効果の高い事業を採択 特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)について、コミュニティ協議会等が直接、区自治協議会へ事業提案できる弾力的な運用方法について検討 	<ul style="list-style-type: none"> 人事課の階層別職員研修で協働について実施 協働事業提案モデル事業の実施 コミュニティ協議会に対する補助制度を検証し、必要に応じて見直し コミュニティ協議会が直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みのモデル実施 	<ul style="list-style-type: none"> 階層別職員研修で協働について実施 協働事業提案モデル事業について、提案書の見直し 特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用方法の試行 	<ul style="list-style-type: none"> 人事課の階層別職員研修で協働について拡大して実施 協働事業提案モデル事業を見直し拡大実施 コミュニティ協議会に対する補助制度について、運用における課題等を引続き検証 コミュニティ協議会が直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みの本格実施 	
指標	協働事業提案モデル事業提案数	1	5	18	8	13	継続して拡大
	NPO法人数	224(H25.1.31現在)	234	235	244	244	継続して拡大
	区自治協議会へ事業提案できる仕組み	仕組みが不十分	検討	検討	試行	試行	実施

進捗管理	(各年度10月、年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
	取組の状況	上半期 (4～9月)	<ul style="list-style-type: none"> 職員階層別研修において協働の研修を実施 協働モデル事業はNPO法人に対して周知と担当課との事前協議の充実を図った 自治協提案事業はコミ協に限らず地域活動団体へ範囲を広げ検討 	予定通り進捗	<ul style="list-style-type: none"> 職員階層別研修において協働の研修を実施 協働モデル事業は制度周知と提案書の見直し 特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用方法について、4～5月の各区自治協議会で具体案について説明し、7月の各区自治協議会で最終案を報告 	予定通り進捗
		下半期 (10～3月)	<ul style="list-style-type: none"> 職員階層別研修において協働の研修を実施 協働モデル事業は18件の提案があり、そのうち8事業を採択 特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用方法について、各区自治協議会へ大まかな方向性を説明 	予定通り進捗	<ul style="list-style-type: none"> 職員階層別研修において協働の研修を実施 来年度実施事業の採択 特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用を試行 	予定通り進捗

(年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
年度評価	取組工程、指標に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> 職員階層別研修を実施 協働モデル事業は、多数の応募あり、制度周知が図られた 特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）の弾力的な運用について検討を行った 	B	<ul style="list-style-type: none"> 職員階層別研修を実施 協働モデル事業は、提案書の見直しを図り、事業効果が高まった 特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）の弾力的な運用について試行を開始した。 	B
	課題、今後の方針、改善事項など	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修は、継続して実施していく 協働モデル事業は、事業効果を高めるため、提案書の見直しを図る 特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）の弾力的な運用について、区自治協議会へ説明し、いただいた意見を踏まえて最終案を作成する。 		<ul style="list-style-type: none"> 職員研修は、継続して実施していく 協働モデル事業は、事業の効果や成果をさらに高めていく 特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）の弾力的な運用について、必要に応じて制度の見直しを図っていく。 	

(平成26年度上半期終了後に実施、下半期終了後に最終確定)		総合評価		平成27年度以降
計画期間の評価	取組工程、指標に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> 職員階層別研修は、継続して実施することで、一定の効果があるものと考えている。 協働モデル事業は、提案数も増加しており、事業の周知が図られている。 特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）の弾力的な運用について試行を開始した。これにより、区民の意見をより反映させた区政運営が可能となった。 	B	<ul style="list-style-type: none"> いずれの取り組みも、必要に応じて見直しを図っていく。
	課題、今後の方針、改善事項など	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修は、継続して実施していく 協働モデル事業は、事業の効果や成果をさらに高めていく 特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）の弾力的な運用について、必要に応じて制度の見直しを図っていく。 		